

つるまき

グリーンメゾン鶴牧3 高齢化対応委員会



「環の会通信」特別号 2

「環の会通信」特別号 2 を発行します。

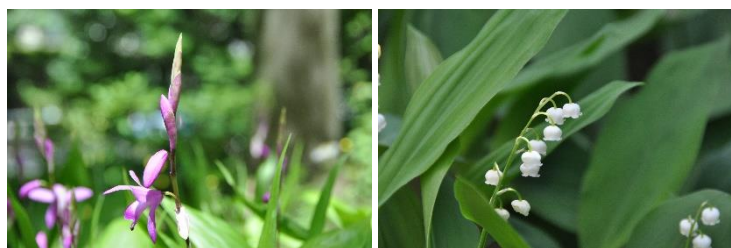
自肅要請の下のゴールデンウィーク皆さんはどのようにお過ごしになりましたか。この間鶴牧山には、朝八時半頃から三々五々家族連れがやって来ました。目についたのは小さな子と若いお父さんお母さんという組み合わせです。自転車を教えるお父さん、子供とバドミントンをするお母さん、じゃぶじゃぶ池の上にあるテラスでは1日中スケートボードです。これまで30何年間鶴牧東公園をウォッチングしてきましたが初めてみる光景です。自肅のためとはいえ、家族団らん、微笑ましくホッとする風景でもあります。

この特別号は、年齢に関係なく団地にお住まいの皆さんの交流の場として企画しました。自宅待機のお父さんお母さん、休校の子ども達、もちろん高齢の方もみんな何かを書いてお寄せください。投稿お待ちしております。

グリーンメゾン鶴牧はいま花盛り 2

左：10号棟北法面のシラン

右：5号棟横(西側)のスズラン



バス停横法面はシャクナゲが花盛り



5号棟南砂場の藤棚がいま見頃

「緊急事態宣言の下、この団地の人たちは毎日どうしているのだろう？」このコラムは皆さんに「私はこんなふうに1日を送っています」と紹介していただくものです。次回はあなたが「私の1日」を教えてください。時間と何をしたかだけの箇条書きでも結構です。今日はご夫婦でテレワークをしているお宅の一日です。

私の一日

我が家は私（在宅仕事）、夫（会社員）、中学生、保育園児の4人家族です。この度の緊急事態宣言で、会社勤めの夫がテレワークになりました。

保育園からテレワークの家庭は登園自粛を要請されたので、もともと在宅仕事だった私と夫とで交代で、まだ小さな下の子の面倒を見つつ、上の子の部屋の勉強机で何とか仕事環境を確保しています。幸い私の仕事は納期さえ守ればいいので、平日日中に仕事をしなければならぬ夫に合わせて、自分の仕事は平日の夜と、あとは土日になんとか進めています。

4月のとある一日はこんな感じでした。

- 8:00 家族全員で朝食。
- 8:45 夫始業。私は家事と下の子の相手。
- 12:30 家族全員で昼食。
- 13:30 夫昼休憩終了、午後の勤務開始。私は下の子と散歩、帰宅後夕食の支度。
- 18:00 夫終業。家族全員で夕食。
- 19:00 今度は私が始業。夫に下の子のお風呂や残りの家事をバトンタッチ。
- 21:00 下の子が眠くなったタイミングで私も終業、寝かしつけ。

子供達は、普段は帰宅が遅く休日にしか会えないパパが毎日家にいるので嬉しそうです。夫も通勤時間がない分ゆとりがあります。上司と電話中に下の子に「パパ遊んで〜！」とワーワー乱入されたりして大変ですが…。私は平日の仕事時間が2時間程度しか取れないため、焦りから集中できて平時より作業能率がだいぶ上がっています。

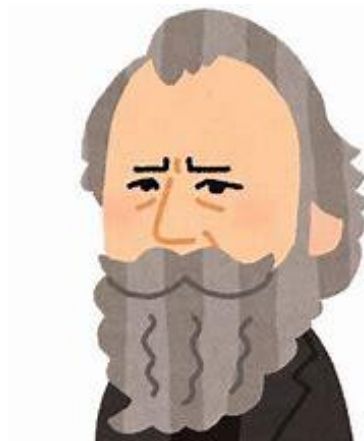
いつまで続くかわかりませんが、ステイホームで過ごした日々がいい思い出になるよう、コロナ感染に気をつけつつ頑張りたいです。 M



くゑさんが公開している「#創作夫婦マンガ」がいま人気

「ブラームス」 作者 藤川巖

20歳のブラームスは美男子だった。
クララは34歳の女性であり母でありシューマンの妻だった。
顔にたくわえた髭は彼の心を隠すためにあった。
長調を選択しても悲しみはとめどなかった。
どうしたらいいのかわからなかった。
逃げようとしたこともあった。
彼は6重奏曲をピアノ曲にしてクララに送った。
クララは泣いた。
私は若者を虜にしてしまった。かわいそうに・・・
それでもうれしかった。いてくれることが何よりうれしくて泣いた。
でも何もかわらなかった。
音楽だけは嘘をつかなかった。
残された音楽はどれもこれも1人の女性の名を呼んでいた。
不安をぶつけた。思い切り。
でも何もかわらなかった。
あぶなっかしい強い風も吹いた。
彼は強くはげしく生きた。音楽だった。



20歳のクララ。この年30歳のシューマンと結婚

藤川さんが投稿されたものです。ブラームスとクララに思いをはせ、ブラームスやシューマンを聞きながらステイホームの無いようを慰めましょう。
大人から子供まで、皆様からの投稿をお待ちしております。

皆さんたれもがご自分の散歩道をお持ちでしょう。今回地から出発してぐるりと回って「何分」「何千歩」。それを皆さんに紹介して下さい。説明文をいただければ地図は編集部が作ります

鶴牧と落合、八つの橋を渡る

まず「いちょう橋」を渡ります。プロムナード多摩中央への道です。そのまままっすぐ「にしおち橋」を渡って図書館に向かいます。図書館の右手の林から鶯の声が時々聞こえます。そのまま中央公園に入り旧富沢家のところで右折するとすぐ右に階段があります。下まで降りると住宅地です。青木葉通りにでます。横断歩道を渡って右に進みます。24時間営業の餃子屋、長崎ラーメン屋などがあり面白い街歩きです。バレエ教室の先にバス停と信号機があります。ここで左に入るとその先に「亀ヶ谷緑地」という立て札があります。坂道を登るとその上は落合南公園。木の標識に従って公園の中を進みます。「落合第2歩道橋」を渡りさらに「第3歩道橋」を渡り落合商店街の中を行きます。保育園の先の小公園で右折します。落合中学校の正門の前を通過して「恐竜橋」へ。ゆるい坂を登ると道の真ん中に花壇のある円形のベンチがあります。右折して「さくら通り」に入ります。道なりに行きます。「宝野橋」を渡ると宝野公園が広がります。正面に富士山が大きく見えます。富士山に向かって公園の中を進みましょう。落合から鶴牧への「ツインブリッジ」を渡ります。奈良原公園です。公園の端で右に曲がり「メタセコイヤ橋」を渡ったら鶴牧山です。八つの橋を渡って50分というコースです。なお多摩市には180を超える橋があります。

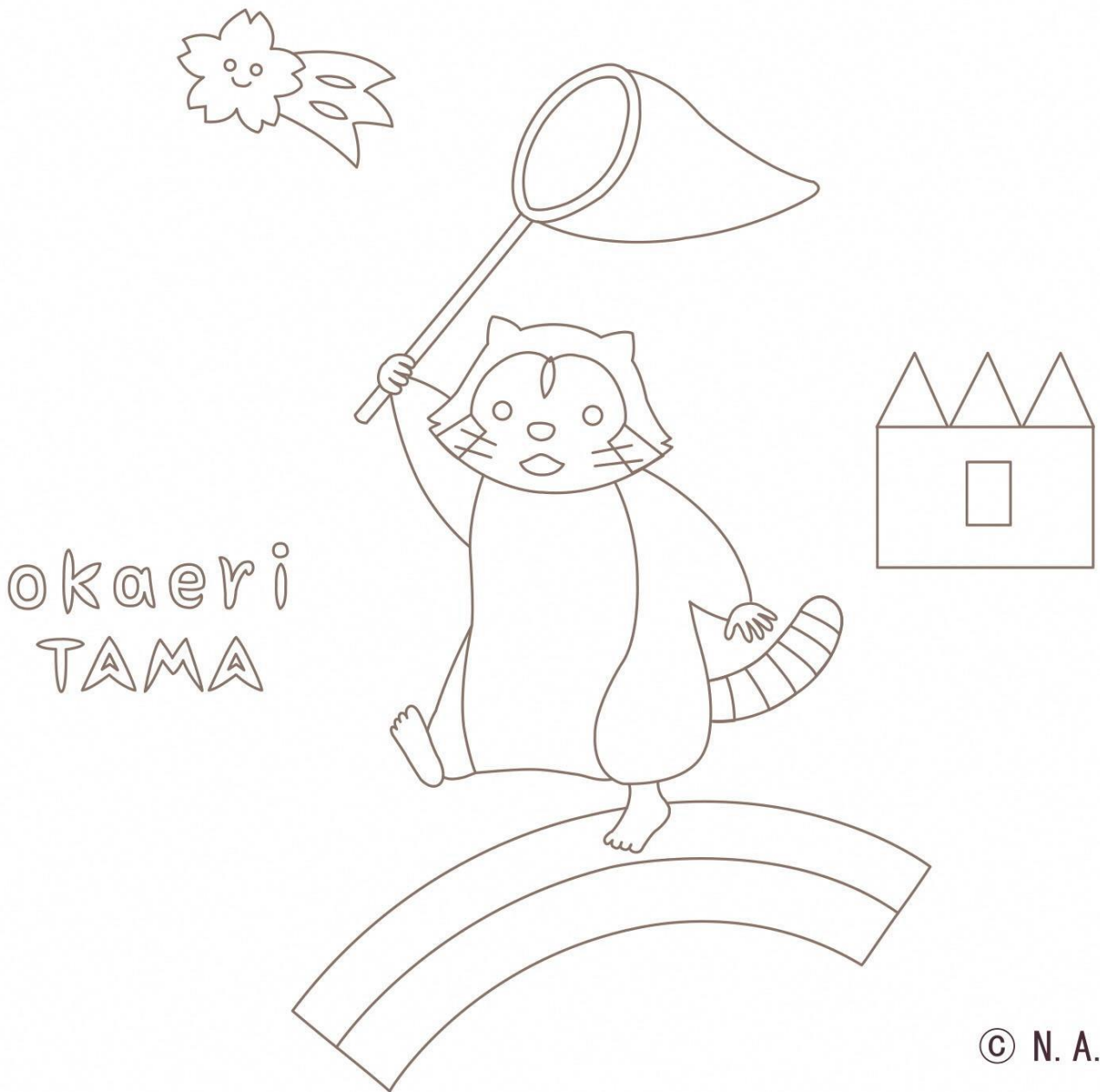


- ①いちょう橋 ②にしおち橋 ③落合第2歩道橋 ④落合第3歩道橋 ⑤恐竜橋
⑥宝野橋 ⑦ツインブリッジ ⑧メタセコイヤ橋

特別企画 「めりえ」募集

このページの表と裏に描かれた絵に色をつけて下さい。「めりえ」です。子供はもちろんお父さんお母さん、おじいさんおばあさん、皆さん、好きな色を自由に塗って絵を完成させてください。「めりえ」は大人にも子供にも癒しの時間であり自律神経が整います。

出来上がったものを5月15日まで管理事務所のポストに入れてください。沢山集まったら誌上展覧会を開きます。



この2枚の「めいえ」は、多摩市が、子どもたちが自宅で楽しく過ごせるようにと、市内に立地している日本アニメーション(株)から提供を受け、多摩市特別版として作成したものです。難易度が高めの大人用から、どの年代でも楽しめるものまで計5種類の「めいえ」が多摩市のホームページからダウンロードできます。

